

1

はじめに

環境問題の歴史

これまでの人類の歴史を見てみると、環境問題が注目されるようになったのは、18世紀後半に始まった産業革命からだといわれています。

① 産業が原因の環境問題 <1950年代～1960年代>

日本では高度経済成長期（1950年から1970年の間）に工場が次々と建ち、そこから流れた汚水などが原因で、あちこちで公害が発生しました。特に下の表の4つの公害は、被害が大きかったもので、四大公害と呼ばれています。

このようなことを二度と起こさないために、公害を防ぐための法律がつけられました。



<四大公害>

	イタイタイ病	水俣病	新潟水俣病	四日市ぜんそく
発生した場所	とやまけんじんづうがわりゅういき 富山県神通川流域	くまもとけんみなまだし 熊本県水俣市 しらぬいかいえんがんで 不知火海沿岸部	にいがたけん 新潟県 あがのがわりゅういき 阿賀野川流域	みえけんよっかいちし 三重県四日市市 せきゆ 石油コンビナート周辺部
原因物質	カドミウム	メチル水銀化合物		いおうさんかぶつ 硫酸化合物などの煙
病気の症状	じんぞうがわるくなる、ほねがもろくなるなどの症状	めが見えにくくなったり、体がしびれたり、耳が聞こえなくなるなどの症状		ぜんそくなどの症状

② 人々の生活が原因の公害の発生 <1970年代>

高度経済成長で生活が豊かになると、モノをたくさん買い、たくさんのごみを捨てる生活が当たり前になりました。また、自動車の数も増えたため、排気ガスが増えました。そして、これらのことが原因で、空気や水が汚れるなどの問題が出てきました。



③ 地球環境問題の発生 <1980年代～>

公害を防ぐための法律などにより、身の回りの空気や水が汚れる問題については対策が進められてきました。その結果、国内では大きな公害問題は見られなくなってきました。

しかし、1980年ごろから、地球の温暖化やオゾン層の破壊など、地球環境問題と呼ばれる新たな問題があることが分かってきました。地球環境問題は、1つの国で解決できる問題ではないため、世界中の国々が協力しあいながら対策を進めています。





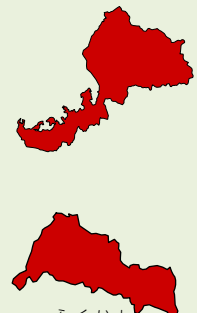
広い範囲の問題



2 地球規模の環境問題 (P3 から P16)

私たちのくらしは、地球全体の環境に、下のような影響を与えています。

- 地球温暖化の進行.....P3 から
- オゾン層の破壊.....P7 から
- 酸性雨.....P8 から
- 生物多様性の喪失.....P9 から
- 森林の減少と砂漠化.....P11 から
- 資源の大量消費.....P13 から
- 食料と水の問題.....P15 から



狭い範囲の問題

3 私たちの身のまわりの環境問題 (P17 から P20)

私たちのくらしは、身のまわりの環境に、下のような影響を与えています。

- 大気汚染.....P17 から
- 水質汚濁.....P18 から
- ごみ問題.....P19 から
- 悪臭、騒音・振動、土壌汚染、地盤沈下.....P20 から

いろいろな環境問題について学んで、私たちにもできることを取り組んでみましょう。

4 私たちにできる身近な取組 (P21 から P35)

環境を守るために、私たちにも下のようなことができます。

- エネルギーや水の節約について.....P21 から
- 買い物や移動について.....P25 から
- ごみの分け方について.....P27 から
- 生き物について.....P29 から



環境問題といっても、いろいろなものがあるんですね！

そのとおり！いろいろな環境問題について学ぶことが大切なんじゃ！

